

職場体験学習で湯浅中学校2年生が作成した記事を
原文のまま掲載しています

職場体験学習 自立への第一歩

湯浅を創る仕事に密着

— 新時代を刻む私たち —

10月31日㊦、11月1日㊧に湯浅町役場で職場体験をさせていただきました。初日には、ぴよぴよスクールで小さな子ども達と遊んだり、観光PRのパンフレットの封入作業をおこなったりしました。同じ作業を継続することの大変さや難しさを知ることができました。

他にも、ゆあさYYまつりを宣伝する放送をさせていただきました。自分の声が湯浅町に住んでいる方々に聞こえると思うと緊張しましたが、全力で頑張ることができました。

2日目は、広報の記事の作成をおこないました。インタビューでは相手が答えやすい質問を考え、話を聞くことができました。他の事業所で頑張っている子たちの姿はとてもたくましく、輝いていました。

事業所の方々、2日間本当にありがとうございました！



(後列左から)

上山町長、石田 悠華さん、大浦 陽詩さん、

下野 まひろさん、楠副町長

(前列左から)

奥村 珠奈さん、浮野 まなみさん、宮本 俐々子さん

消防署(湯浅広川消防組合)

消防署では大西 亜登夢さん、出口 蓮翔さん、西原 絢慎さん、山崎 恋羅さんが職場体験を行っていました。

ロープを使っておりたりのぼったりする訓練や胸骨圧ばく(心臓マッサージ)の訓練などをしていました。



◆大西 亜登夢さん(写真右)

楽しかったです。放水訓練などしたことがない経験ができました。

◆出口 蓮翔さん(写真左)

楽しいところもありましたがしんどかったです。とくに防火服を着て走ることがしんどかったです。

◆山崎 恋羅さん(写真中央)

楽しかったです。しかし消防署の周りを10周くらい走ったのでしんどい部分もありました。



湯浅えき蔵(町立図書館)

湯浅えき蔵(町立図書館)では原 美実さん(写真左)と東谷 美言さん(写真右)が職場体験をしていました。

2人ともすごく生き生きとした表情で楽しそうに仕事に取り組んでいたのが印象に残っています。

湯浅えき蔵(町立図書館)では本の貸出しや修理、本棚の整理など多くの仕事がありました。

2人とも手順を覚えたり利用者の対応をしたり慣れない仕事で大変だったけど感謝されたときはとてもやりがいを感じたそうです。

